

12月25日 2学期終業式

おはようございます。今日は2学期の終業式です。2学期の成長を振り返るとともに冬休みの生活の心構えをする式です。話をしっかり聞いてください。

2学期は一年間の中で勉強する期間が一番長い学期でした。今年は特に長くて8月24日が始業式でしたから、丸々4か月、93日間もありました。今日がその93日目、2学期最後の日です。

2学期の初めに、「今学期頑張ることやできるようになりたいことを具体的な『めあて』として立てることはとても大事なことです。そして、2学期が終わるときに、自分が立てためあてが達成できたのかどうかということを振り返ることも忘れないようにしましょう。」という話をしました。

どうですか、皆さんの2学期のめあてを思い出してください、めあては達成できましたか。達成できなかったとしても、何かしら頑張ったこと、成長したことがあったのではないのでしょうか。

こういう区切りのときに、今までのことを振り返ることはとても大切なことです。なぜなら、今までのことを振り返ると、次に頑張ることが分かってくるからです。2学期に成長したことに自信をもって、3学期、また次の目標に向かって頑張きましょう。

ちなみに、校長先生の2学期のめあては北ノ台小学校全校児童836人の顔と名前を覚えるということでした。これは、かなり頑張りました。たくさん顔と名前を覚えることができました。しかし、残念ながらまだ全員というわけにはいきませんでした。3学期こそは、しっかり覚えたいと思っています。

さて、明日からは冬休みです。新型コロナウイルスの感染には、引き続き気を付けるとともに、交通事故やけがにも十分に気を付けて、充実した日々をすごしてください。そして、3学期、また元気に登校してきてください。これで、校長先生の話が終わります。

